

第1期
事業報告及びその附属明細書

自 令和4年6月17日
至 令和5年3月31日

公益財団法人ブルーオーシャンファンデーション

I. 事業の概要

1. 海の豊かさを守る活動に関する事業

定款第4条(1)プラスチック等の海洋汚染から海の豊かさを守るための研究や開発を行う。

定款第4条(3)海と海洋資源の持続的活用を促す研究や開発を行う。

定款第4条(6)海の豊かさや持続可能性を達成するため、各種イノベーションそしてビジネスの開発や普及を行う。

(1) 海を守る研究開発事業 2022 年度活動報告 委員長 宇山 浩 (大阪大学教授)

① 関西広域連合による調査への協力

関西広域連合が令和4年度に公募をしたプラスチック代替品の普及可能性調査及びプラスチックごみ散乱状況の把握手法等調査事業に係る企画提案において、受託したみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社に対し、専門家として意見を述べると共に調査内容からプラスチックごみ等に関する最新の情報を入手した。調査結果は関西広域連合のホームページに「プラスチックごみ散乱状況把握に係る取組の促進(排出抑制)」として掲載されている。

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/plastickento/7968.html>

得られた知見は今後、BOFにおける活動に活かす予定である。

② 大阪府による調査への協力

大阪府が令和4年度に公募した環境・エネルギー技術シーズ調査・普及啓発業務において、受託した公益財団法人地球環境センター等が立ち上げた普及シナリオ等検討委員会(海洋プラスチック対策分野)の委員長に就任し、海洋プラスチック対策に関する調査に対する専門家として意見を述べると共に海洋プラスチック対策に関する国内外の最新の情報を入手した。

調査報告は大阪府のホームページに「令和4年度環境・エネルギー技術シーズ調査・普及啓発業務調査結果について」として掲載されている。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/eneseisaku/kankyogijutsu/r4result.html>

得られた知見は今後、BOFにおける活動に活かす予定である。

③ 海洋生分解性プラスチックの開発

宇山研究室が中心となって、産学連携により海洋生分解性バイオベースプラスチック(MBBP)の開発を行っている。

大阪大学のシーズ集に「デンブンを基盤とした海洋生分解性バイオプラスチックの創製」と題してその技術情報を提供した。

また、MBBPの成果を含む解説記事「デンブンをベースとする高分子材料」を日本材料科学会「材料の科学と工学」誌に掲載した。

④ プラスチック問題に関するワークショップ・講演会の開催

宇山がプロジェクトリーダーを務めるJST共創の場、大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点において、拠点メンバーや地域ステークホルダー等がプラスチック問題を共有しあえるワークショップや講演会を3回開催した。

いずれもBOFが後援し、オンラインを含め、毎回100名以上が参加した。

尚、この拠点の紹介は生産と技術の夏号に掲載される予定である。



第1回公開ワークショップ
「大阪湾プラごみゼロ拠点」

2022.12.7 (Wed)

13:00-16:30



ごみひとつ無い大阪湾を
取り戻しませんか！



寺井正幸氏
ごみの学校
運営代表



千葉知世氏
大阪公立大学
准教授



宇山 浩
拠点PL
大阪大学教授



第2回公開ワークショップ
「大阪湾プラごみゼロ拠点」

2023.3.1 (Wed)

13:30-16:30



プラスチックを循環させるには！
～動脈産業と静脈産業をつなぐ～



宇山 浩
大阪大学



南部博美氏
花王

関根久仁子氏
環境カウンセラー



大西 龍 氏
関西再資源
ネットワーク



千葉知世氏
大阪公立大学

平野二十四氏
タイボー



公開講演会「大阪湾プラごみゼロ拠点」
ごみひとつ無い大阪湾を取戻しませんか！



2023.1.30 (Mon) 13:00-14:50



岩元美智彦氏
株式会社JEPLAN
取締役会長

みんな参加型の
循環型社会



宇山 浩
拠点PL
大阪大学教授



2. 未来世代教育事業

定款第4条(5)持続可能な社会と環境の達成のための教育や人材開発を、ことに次世代に対して行う。

(1) 未来に向けての教育事業(講座・セミナー・育成)

未来の世代に向けた環境教育の啓発事業として、海の豊かさを社会一般や未来の世代に向けて啓発・教育するための研究と実践活動を行う。

海洋プラスチック問題をみつめる講座を開催

10月29日(土)、BOF(公益財団法人ブルーオーシャンファンデーション)は、堺浜自然再生ふれあいビーチでのごみ拾いと海洋プラスチックごみ問題に関するワークショップを内容とする海洋プラスチック問題をみつめる講座を開催した。



堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンターJ-GREEN 堺の会議室に、小学校4年生から6年生を中心とした13名の児童とその保護者14名、海の問題に関心のあるNPO等の団体から9名と、参加者のグループを担当するリーダーや実験の準備・実施等を行う大学生を中心とするスタッフ、会場準備・受付などサポートをするBOF職員など、総計78名が集まり実施した。



3. 環境体験事業(博物館等の展示)

定款第4条(7)2019年G20大阪サミットで宣言された「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の達成に向け、ネットワークを形成し、2025年大阪・関西万博への参画をはかる。本活動の継続を目指し、更にポスト万博に向けての準備を行う。

(1)2019年6月開催のG20大阪サミットで宣言された『大阪ブルー・オーシャン・ビジョン』の達成に向けZERI(Zero Emissions Research and Initiatives)ジャパンとBOI(ブルーオーシャンイニシアチブ)とBOF(公益財団法人ブルーオーシャンファンデーション)が連携協力して2025年大阪・関西万博にて「ブルーオーシャンパビリオン」を出展する。

BLUE OCEAN Projectは、社会に提供する3本の矢を軸として、生活者・市民国際社会の行動変容チャレンジと産業界の行動変容チャレンジを目指す。

(ア)万博ブルーオーシャン・パビリオンによる問題喚起・グローバルな発信

(イ)企業グループによるブルーオーシャンイニシアチブ・企業活動によって社会問題対応及び解決

(ウ)NIKKEI・ブルーオーシャンフォーラムにより、社会、国連や日本国への政策提言・活動発信を強化する

ZERIをはじめ、賛同企業の環境活動を美しい映像として編集し、時に壮絶な汚染状況も示しつつ、人類が直面している課題とその解決方法を展示やイベント等で示唆していく。

2025大阪・関西万博では、国際海洋会議と連動して、分科会を開催し提言をあげる予定である。

その準備段階である現在、BOFとして各種会合への出席やNIKKEI・ブルーオーシャンフォーラムへの参加動員協力等を行っている。

① BLUE OCEAN パビリオンを支えるチーム

総合プロデューサー 原研哉氏 建築設計 坂茂氏

と共同でパビリオン建築を進めている。

テーマ いのち輝く未来社会のデザイン(Designing the future for our lives)

サブテーマ いのちを救う(Saving Lives)

いのちに力を与える(Empowering Lives)

いのちをつなぐ(Connecting Lives)



② BLUE OCEAN パビリオン建築の概要

本パビリオンは、日本が世界に先行する先端技術を近未来の建築の材料や工法として開発を行い実現することで、これらの技術が社会へと普及・展開していくための発信として機能します。

具体的には、3つのキーワードを軸に構成します。

(ア)カーボンファイバーによる建築構造

(イ)ペロブスカイト太陽電池による発電

(ウ)廃棄物を徹底的に削減した仮設建築の実現

(2)パビリオンと共にブルーオーシャンの実現をめざす為イノベーションに溢れた船舶「ポリマ号」を広報してゆく。

大阪・関西万博 スペシャルサポーターにポリマ号が就任



① 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)のスペシャルサポーターとして、世界最大級のソーラー船ポリマ号が就任した。

スペシャルサポーターポリマ号は、化石燃料を使わず、風力、太陽光、水素エネルギーを動力源とするため、環境に負荷をかけることなく航海します。大阪・関西万博の閉幕まで世界中を航海し、海洋プラスチック汚染問題の研究・啓発活動を通じて、SDGsのゴール達成への貢献を掲げる大阪・関西万博のプロモーション活動に協力する。

ドバイ万博での取組みとして、BOF代表理事/ZERIジャパン理事長である更家悠介が、UAE駐日大使アルファヒーム氏、ドバイ国際博覧会公社サウード氏、ドバイ万博日本館安藤館長、2025年日本国際博覧会協会堀井局長などドバイ万博、大阪・関西万博関係者が出席のもと、当協会がポリマ号に託した「『よりよい未来を創る』というドバイ万博と大阪・関西万博の共通の願いを『ポリマ号』に託して、世界の子供たちに伝えて頂きましょう」というメッセージが、ドバイ国際博覧会公社に届けられました。



ドバイマリーナに係留中のポリマ号を日本国際博覧会協会 堺井局長が表敬訪問し、ゼリ・ジャパン特別顧問グンター・パウリ氏やポリマ号のクルーらと会談しました。そして、ポリマ号「ブルー・オデッセイプロジェクト」(「TEAM EXPO2025」プログラム/共創チャレンジ)について、2025年まで相互協力していくことをあらためて確認しました。



(3)新春トップセミナー「ブルーオーシャンプロジェクト」共催

～2025年大阪・関西万博のパビリオンを通じて考える～

2023年1月25日(水)午後16時から18時セントレジスホテルで新春トップセミナーを共催開催した。公益財団法人ブルーオーシャンファンデーションとして、参加者動員、受付、司会、プレゼンターとして共催参加した。

2025年大阪・関西万博パビリオンの出展者のNPO法人ZERIジャパンの代表理事の更家悠介氏と設計者の坂茂氏をお招きしてご講演を頂き、その後、この2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)により関西が躍進する

起爆剤にするために、大阪観光局の溝畑宏氏にご講演を頂きました。最後に3名の講師をパネラーにして関西経済同友会の代表幹事生駒京子氏をコーディネーターにパネルディスカッションを開催した。

講演1は、テーマ「作品づくりと社会貢献の両立を目指して」慶応義塾大学教授/坂茂建築設計 坂茂氏、講演2は、テーマ「ブルーオーシャンプロジェクト」サラヤ(株)代表取締役社長/ゼリジャパン理事長 更家悠介氏、講演3は、テーマ「2025年大阪・関西万博を関西発展の起爆剤に」公益財団法人大阪観光局理事長 溝畑宏氏、会場50名参加、オンライン500名近くが参加した。

【添付資料】新春トップセミナー「ブルーオーシャンプロジェクト」

4. ネットワーク構築事業

定款第4条(2)プラスチック海洋汚染を受けた河口、海浜や海の清掃や修復活動を行い、そのためのネットワークの形成や支援を行う。

定款第4条(4)海洋環境の豊かさや生物多様性を人々に紹介し、海を守り慈しむ心を社会に醸成する。

(1)海の豊かさを実現するための有益な情報をホームページ・パンフレット作成やプロモーションビデオの制作により発信する。

① 公益財団法人ブルーオーシャンファンデーションホームページ制作

[公益財団法人ブルーオーシャンファンデーション \(blueocean-foundation.com\)](http://blueocean-foundation.com)

山陽ファースト株式会社とWebサイト制作及び保守契約を結び、定款に基づいた情報公開を遂行中である。

ブルーオーシャンビジョンパンフレット作成

【添付資料】BLUE OCEAN VISION

② 第1回(令和4年度)環境活動助成団体募集

BOF(公益財団法人ブルーオーシャンファンデーション)は、「2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染ゼロ」をめざす「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」(2019年6月G20大阪サミット)に賛同し、「海を守る」活動を支援することを目的に2021年に設立。この活動の一環として、大阪府内において海洋プラスチックごみ問題に取り組む非営利活動団体を対象に活動費の一部を助成、第1回(令和4年度)環境活動助成団体採択団体決定。

(ア) みどり清明地域貢献部

活動課題 「地域の川をきれいにして海をキレイに すべて川は海につながる」

(イ) 特定非営利活動法人MSISK

活動課題 「国際交流×ごみ拾い Osaka International Clean Project 2023 in 二色の浜」

(ウ) 特定非営利活動法人海未来

活動課題 「ボランティアダイバーによる水中清掃活動」

各採択環境活動助成団体の事業報告を公益財団法人ブルーオーシャンファンデーションホームページに掲載予定である。

Ⅱ. 会議等の開催

(1) 理事会の開催状況

① 第1回理事会

開催日時:令和4年6月21日(火)17:00~17:20

開催場所:リーガロイヤルホテル大阪 アネックス 7F ベラ・コスタ

決議事項:第1号議案 業務執行理事の選任の件

第2号議案 組織体制の変更の件

第3号議案 理事取引の承認の件

第4号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション

第1期の事業報告、決算書類の承認の件

第5号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション

第2期の事業報告、決算書類の承認の件

第6号議案 海洋プラスチック問題をみつめる講座の件

第7号議案 海を守る研究開発(調査、資料収集)の件

第8号議案 情報発信と資金助成の件

第9号議案 規程類の承認の件

報告事項:第10号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション

第1期の代表理事による職務執行状況の報告

第11号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション

第2期の代表理事による職務執行状況の報告

② 第2回理事会

開催日時:令和4年11月30日(水)17:00~17:45

開催場所:サラヤ株式会社新館社長室

決議事項:第1号議案 理事取引の承認及び報告

第2号議案 規程類の承認

報告事項:第3号議案 代表理事による職務執行状況の報告

第4号議案 業務執行理事による職務執行状況の報告

③ 第3回理事会

開催日時:令和5年3月1日(水)10:00~10:40

開催場所:サラヤ株式会社新館社長室

決議事項:第1号議案 令和5年度の事業計画書及び収支予算書等の件

(2)評議委員会の開催状況

①第1回評議員会

開催日時:令和4年6月21日(火)17:20~17:30

開催場所:リーガロイヤルホテル大阪 アネックス7F ベラ・コスタ

決議事項:第1号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション
第1期の決算書類の承認の件

第2号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション
第2期の決算書類の承認の件

第3号議案 規程類の承認の件

報告事項:第4号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション
第1期事業報告の件

第5号議案 一般財団法人ブルーオーシャンファンデーション
第2期事業報告の件

②監査の実施状況

第1期(令和3年8月24日~令和4年3月31日)

第2期(令和4年4月1日~令和4年6月16日)

の決算に関し、生駒監事による監査が実施